

挨拶運動始まる 4月13日から生徒会・運動部による挨拶運動が始まりました。正門前の道路の両サイドに分かれて本校生徒の登校に合わせて挨拶をします。気持ちの良い声が道路に響きます。13日は軟式野球部・サッカー部・剣道部の生徒たちが挨拶をしてくれました。3学年揃った新学期の高校生活を彩る風景です。この新鮮な気持ちが続き、実りある日々を送ってほしいものです。元気のいい挨拶を毎日交わすことができるよう朝のスタートを大事にしてください。



新入生オリエンテーション(宿泊版) 4月14日・15日の2日間、舞子ビラで宿泊を伴うオリエンテーションを実施しました。コロナ禍の後、4年目となります。新入生のオリエンテーションはとて大変です。9時30分の集合には連絡のあった体調不良者を除いて全員が集合。開校式が行われ、私からは、「①当たり前ありがたさを感じ、感謝の気持ちを持つこと②聞く姿勢を整えること③みんなが自分と違うことを認識して認めること④成年に向かう最後の学びの場であるからしっかりと考えること⑤今の生活態度が生き様になって年を重ねたときに顔の表情や言動になって現れるから毎日の生活を大事にすること」ということを開校に当たっての話としました。その後生徒代表のオリエンテーションに臨む心構えの宣誓があり、ホテル関係者の挨拶および注意、学年主任挨拶、宿泊に関する諸注意があり、開校式を終了。

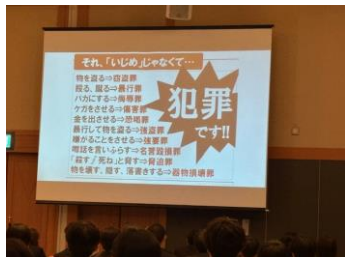
最初の講習は、瀧本株式会社による「制服着こなし講座」です。人は最初の3秒から10秒で第1印象を決め、そのうち印象を決定づけるのは視覚が55%、聴覚が38%となっているので、見た目は大事であることから話が始まりました。制服の目的として①一体感②代表性③約束と期待があり、役割としては①ゴールデンバランス②清潔性③明朗性とあり、襟元が大事との話でした。また、制服は個人ではなく公の目で見られるため、着こなしは大事であると締めくくられました。



次は「高校生活について」本城学年主任の講話です。「成功する人は成功するまで突き進むから成功する」と諦めない姿勢や「見えている部分がすべてではない。最も重要なのは見えていない部分である」という基本的な話から入り、目標の持ち方、自分に合った勉強法の確立、そして自信を持つための成功体験の積み重ね、得意分野を見つけ自己評価の習慣を身につけるなど、普段の生活面や自分の心を支えるものの作り方などを話されました。最後には気持ちの持ち方として、自分と考え方が違うのは当たり前、無理に合わせず、距離をとるのもあり、しかしながら悪口や陰口はしない、相手を否定しないなど人間関係の構築に必要な話で締めくくられました。



ここで昼食を挟んで、午後からは篠原嘉一先生によるSNS講習です。「スマホやSNSのトラブルから身を守るために・・・インターネットと人権・・・」というテーマで、主にスマホの設定の確認や注意すべきアプリの使い方、身近にインストールしているアプリの実際の危険なところについての話をいただきました。年齢制限がかかるようになったアプリの紹介やその危険性、加害者にならないために投稿の際に気をつけること、将来に大きく影響を及ぼすことなどを具体的な事例を挙げて話をされたので生徒たちもよく聞いていたようです。しかしながら後で先生の話や話をされている間にもメッセージのやりとりをしている生徒もあって、スマホの取り扱いについては家庭や行政レベルでの取り組みの必要性を感じました。学校の指導だけでは限界があります。講習会を年数回開いていますが、その都度取り扱いや法律も変わってきているところもあり、我々自身も知っておかねばならないことも増えてきており、難しい問題になってきています。ご家庭の協力も必要です。よろしくお祈りします。



約1時間のSNS講習を終えるとクラス写真を撮って、明石大橋プロムナードの見学に出かけました。ここまで



室内での講習でしたので、気分転換の意味もあり、生徒たちも元気に出かけていきました。例年、風が強く写真撮影も苦慮するのですが、この日は風もなく穏やかで、天気も良く暖かく、汗ばむくらいでした。橋の上から下を覗けるようになって



いるところでは足がすくみましたが、見応えがありました。プロムナードを出て、アジュール舞子の海岸まで散策し、ホテルに帰りました。その後夕食までの時間、荷物の整理や着替えなどをして過ごしたようです。

夕食は講義を受けた会場と同じホールでスープ、ハンバーグ、サラダ、ご飯、デザートと盛りだくさんのメニューでした。各クラスの代表者が、最初と最後に合図をします。感謝の気持ちを言葉にしながらか元気に「いただきます、ごちそうさま」の合図をしてくれました。ご飯のおかわりが自由だったため、特に男子はよく食べていたように思います。



夕食後はクラス毎の自己紹介ゲーム。カードを順に引きながら引いたカードに書かれている質問に答えながら、質問をしてお互いの理解を深めていくゲームです。グループを変えながらやることで親睦を深めていくことを狙っています。入学してまだ1週間しか経っていませんが、会話も弾んだようでした。



1日目はここで終了。入浴と点呼を済ませ眠りにつきました。

特に大きく体調を崩すものも出ず、1日目の行程を無事終えることができました。また、学校からも何名かの先生方が様子を見に来られ、激励をいただきました。お忙しい中ありがとうございました。

オリエンテーション2日目 2日目は6時30分集合、散歩から始まりました。大半の生徒が準備はできていたようで、約30分ほどの海岸までの散歩を楽しんできたようです。クラスでの親睦も深まったようですが、朝食の際には、気の緩みを指摘されていました。時間を守ることは集団での生活においては他の人の時間を有効に使うためにも必要なことであるということ



を話されました。朝食もしっかりと摂り、その後は部屋の片付けと荷物の整理に時間をとりました。9時からのクラス活動では条件付きプレゼンの資料作りを実施。4・5名の班に分かれて、4つのテーマから選び、メリットとデメリットを検討し、意見をまとめていました。スマホの使い方やAIの活用など身近なテーマを取り上げ、自分たちの考えを出し合う様子はとても良かったです。11時からのクラス活動で発表をすることになっているので、限られた時間で知恵を出し合



合っていました。10時からベネッセの方に来ていただき、進路の決め方や基礎学力診断テストについての説明を受けました。自分が学力を含む力がついてきていることを実感するには、現状把握が必要であり、自己理解を深めることから始まるという話のもと、将来活躍できる人になるためには、他者の意見に耳を傾けること、自分の意見を発信できること、継続的に取り組めることなど高校生活に繋がることが多いことを結びつけて話をされました。その後生徒は、基礎学力診断テストに臨みました。



最後は条件付きプレゼンの発表時間でした。1組から3組、4組から6組はコース毎のグループとなり、他のクラスで発表



するという形式をとっていました。中には劇風に仕上げているクラスもあり、伝えるということに全員で取り組んだようです。先生方も工夫され、生徒たちが発表にも慣れるように、またクラス間の親睦も図れるようにされていました。少し時間がオーバーしたクラス活動でしたが、実りある時間だったように思います。

そして昼食後の閉校式。私からは、「周りへの感謝、時間の大切さ、失敗やミスはつきものだから次にとる行動が大事」という話をしました。集団での行動では時間を守ることが大切だとよく言われるが、それは相手を尊重することに繋がり、集団を理解することになるのでそういった習慣を身につけようという話と失敗やミスの後の行動が信頼に繋がるという話です。遅刻



や提出物、制服のルールなど怒られるから、注意されるからではなく、なぜ時間を守るのか、期日を守るのか、制服の着こなしが大事なのかをしっかりと考え、行動し続ければもっと良い学校になるという期待を込めての話で締めくくりました。生徒代表の挨拶では、ホテル関係者、先生方への感謝とともに今回の学びを生活につなげていくという心強い言葉を伝えてくれました。

閉校式が終わると諸注意等があり、クラス毎に解散となりました。16日からは本格的に授業が始まるので、今回の学びを是非活かしてほしいです。2日目は少し時間にもルーズになりかけていましたが、最後はタイトな日程の中、集合時間を守っての閉校式ができ、少し意識が高まったように感じました。続けていきましょう。

2日間無事に予定していた行程を終了することができました。関係者の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。この行事は大事にしていきたいと思っています。今後ともよりよい行事となりますよう各方面にご協力をお願いし、報告とします。